

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

新中期経営計画テーマ

将来の持続的成長を実現するために、未来につながる土台を築く

SKU削減
約26%

② 中長期の経営戦略

1. 品質・安全に関する意識改革と体制強化

品質・安全ファースト徹底、品質保証体制強化、工場ガバナンス強化、衛生管理基準策定

2. コーポレート・ガバナンスの抜本的改革

創業家依存経営からの脱却、社外取締役過半数化、専門委員会設置、リスク管理体制構築

3. 全員が一丸となって創り直す新小林製薬

組織風土改革プロジェクト推進、全従業員参加による対話、多様性確保施策実行

③ 対処すべき課題

① 紅麹事案への対応と信頼回復

- 健康被害者への補償対応（2026年2月28日時点1,340名のお問い合わせ、510名補償対象）
- 再発防止策の3本柱推進と実効性検証の継続
- 品質・安全ファースト風土の体現

② 経営環境への対応

- 原材料価格高騰・エネルギーコスト上昇への対処
- 地政学リスク対応
- 事業ポートフォリオの大胆な見直し

③ 製造現場の品質管理強化

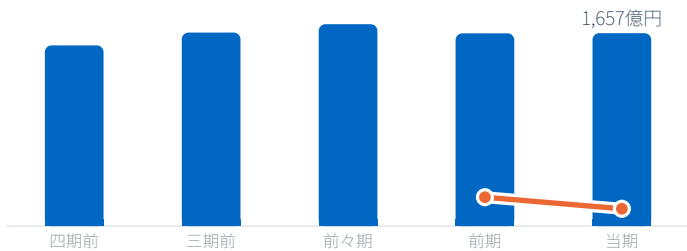
- ISO9001に沿ったQMS再構築（全39プロセス再定義）
- 第三者監査実施（2024年10月以降、国内外工場対象）
- 意図しない成分混入検出手順の導入（2025年8月）

面で使えるポイント

- 紅麹事案を受け2026年12月期から2028年12月期を対象とした新中期経営計画で信頼再構築に取り組む企業
- 品質・安全ファースト経営に転換し、約26%のSKU削減で経営資源を品質強化に集中
- 創業家依存経営から脱却し社外取締役reportedly過半数の取締役会で監督機能強化を推進

証券コード 4967

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,657億円営業利益率
9.0%財務健康度
58点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 60.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
755万円

化学内 81位/204社

平均年齢
41.2歳

化学内 133位/204社

平均勤続
12.8年

化学内 158位/204社

女性管理職
14.8%

化学内 33位/173社

男性育休
95.2%

化学内 52位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 小林製薬、統合報告書2026を公開

